

## 岩手県における児童虐待の状況

## 平成 30 年度の傾向

- 児童相談所での児童虐待相談対応件数 1,178 件（平 29：1,088 件）
  - ・ 前年度から 90 件増加し、5 年連続で過去最多を更新しました。
  - ・ 相談種別では、心理的虐待が約 6 割を占めており、この要因としては、子どもの面前で配偶者に対し暴力をふるう事案（面前DV）について、警察からの通告が増加していることなどが挙げられます。
  - ・ なお、経路別件数で最も割合の高い「警察等」からの虐待相談対応件数 648 件中、445 件（68.7%）が心理的虐待となっています。
- 市町村での児童虐待相談対応件数 805 件
  - ・ 前年度から急激に増加（平成 29 年度は前年度から 118 件の減少に対し、平成 30 年度は 388 件増加）し、過去最多を更新しました。
  - ・ 特に「学校」や「近隣・知人」からの通告については、前年度から 2～3 倍に増えており、この要因としては、重篤な虐待事案や死亡事案の報道が続いていることによる社会的関心の高まりや、昨年度に国が実施した「児童虐待が疑われる事案に係る緊急点検」等が影響しているものと考えられます。

（注 1）相談対応件数

県及び市町村が受け付けた児童虐待相談に対して行った対応（助言指導や措置等）の件数

## 1 児童虐待相談対応件数

平成 30 年度における児童相談所の児童虐待相談対応件数は 1,178 件で、前年度の 1,088 件から 90 件増加し、5 年連続で過去最多を更新しました。

また、市町村においては、平成 30 年度は、対前年度比 193.0%（388 件増）の 805 件で、急激な増加がみられます。

この急激な増加の背景としては、昨年 4 月に発生した本県の事案を含む、痛ましい虐待死亡事案の報道、平成 31 年 1 月の千葉県野田市の事案を受けた「児童虐待が疑われる事案に係る緊急点検」の実施及び継続的な啓発活動により、児童虐待に対する意識が高まった学校や近隣・知人からの相談・通告の増加等が影響していることが考えられます。

区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	対前年度比
岩手県	児童相談所	390	589	942	1,088	1,178	108.3%
	市 町 村	454	469	535	417	805	193.0%
	計	844	1,058	1,477	1,505	1,983	131.8%
全国	児童相談所	88,931	103,286	122,575	133,778	159,850	119.5%
	市 町 村	87,694	93,458	100,147	106,615	未公表	—
	計	176,625	196,744	222,722	240,393	—	—

## 2 児童虐待相談受付件数

平成30年度における児童相談所の児童虐待相談受付件数は1,181件で、前年度の1,083件から98件増加し、5年連続で過去最多を更新しました。

また、市町村においては、平成30年度は、対前年度比194.0%（390件増）の805件で、急激な増加がみられます。

区分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	対前年度比
岩手県	児童相談所	450	626	962	1,083	<b>1,181</b>	<b>108.3%</b>
	市町村	454	469	534	415	<b>805</b>	<b>194.0%</b>
	計	904	1,095	1,496	1,498	<b>1,986</b>	<b>132.6%</b>
全国	児童相談所	91,139	104,699	125,698	135,473	未公表	—
	市町村	88,061	92,749	101,116	106,478	未公表	—
	計	179,200	197,448	226,814	241,951	—	—

（注2）相談受付件数

児童相談所及び市町村が新たに受け付けた相談のうち、当該年度中に判定会議等の結果、相談種別を児童虐待相談と決定した件数

## 3 相談対応件数（虐待種別件数）

全国的な傾向と同様、平成30年度は「心理的虐待」が49.8%で、前年度に引き続き最も高い割合を占めており、次いで身体的虐待の割合が多くなっています。

		身体的虐待	ネグレクト	性的虐待	心理的虐待	総数	
29年度	岩手県	児童相談所	192	201	19	<b>676</b>	1,088
		市町村	135	94	7	<b>181</b>	417
		計	327	295	26	<b>857</b>	1,505
		割合	21.7%	19.6%	1.7%	<b>56.9%</b>	100.0%
	全国	児童相談所	33,223	26,821	1,537	<b>72,197</b>	133,778
市町村		28,655	34,715	978	<b>42,267</b>	106,615	
計		61,878	61,536	2,515	<b>114,464</b>	240,393	
割合		25.7%	25.6%	1.0%	<b>47.6%</b>	100.0%	
30年度	岩手県	児童相談所	264	216	9	<b>689</b>	1,178
		市町村	251	249	7	<b>298</b>	805
		計	515	465	16	<b>987</b>	1,983
		割合	26.0%	23.4%	0.8%	<b>49.8%</b>	100.0%
	全国	児童相談所	40,256	29,474	1,731	<b>88,389</b>	159,850
市町村							
計							
割合							

## 4 相談対応件数（虐待者別件数）

平成30年度は「実母」が主な虐待者の47.8%で、前年度の割合（39.7%）より多くなっています。

「実父」は「実母」の次に多く、両者で86.4%を占めています。

		実父	実父以外の父	実母	実母以外の母	その他	総数	
29年度	岩手県	児童相談所	<b>470</b>	96	410	11	101	1,088
		市町村	<b>167</b>	29	187	4	30	417
		計	<b>637</b>	125	597	15	131	1,505
		割合	<b>42.3%</b>	8.3%	39.7%	1.0%	8.7%	100.0%
	全国	児童相談所	54,425	8,175	<b>62,779</b>	754	7,645	133,778
市町村		33,123	4,273	<b>63,390</b>	718	5,111	106,615	
計		87,548	12,448	<b>126,169</b>	1,472	12,756	240,393	
割合		36.4%	5.2%	<b>52.5%</b>	0.6%	5.3%	100.0%	
30年度	岩手県	児童相談所	510	86	<b>530</b>	6	46	1,178
		市町村	256	45	<b>418</b>	6	80	805
		計	766	131	<b>948</b>	12	126	1,983
		割合	38.6%	6.6%	<b>47.8%</b>	0.6%	6.4%	100.0%
	全国	児童相談所						
市町村								
計								
割合								

## 5 相談対応件数（経路別件数）

平成30年度に、児童相談所に寄せられた虐待相談の相談経路は、警察等、学校等、近隣・知人からの通告が多くなっています。

一方、市町村に寄せられた虐待相談の相談経路は、学校等、県機関、市町村機関からの通告が多くなっています。

		県機関	市町村機関	児童福祉施設等（保育所含）	警察等	保健所・医療機関	学校等（幼稚園含）	児童委員	家族（虐待者本人含）	近隣・知人	児童本人	その他	総数
28年度	児童相談所	21	54	8	<b>573</b>	22	78	0	52	93	4	37	942
	市町村	105	92	58	<b>19</b>	9	116	13	46	40	0	37	535
	計	126	146	66	<b>592</b>	31	194	13	98	133	4	74	1,477
	割合	8.5%	9.9%	4.5%	<b>40.1%</b>	2.1%	13.1%	0.9%	6.6%	9.0%	0.3%	5.0%	100.0%
29年度	児童相談所	29	39	13	<b>710</b>	37	90	0	51	79	4	36	1,088
	市町村	104	65	41	<b>10</b>	3	93	6	24	29	1	41	417
	計	133	104	54	<b>720</b>	40	183	6	75	108	5	77	1,505
	割合	8.8%	6.9%	3.6%	<b>47.8%</b>	2.7%	12.2%	0.4%	5.0%	7.2%	0.3%	5.1%	100.0%
30年度	児童相談所	29	7	22	<b>648</b>	19	123	6	82	122	11	109	1,178
	市町村	119	85	75	<b>10</b>	34	280	18	73	67	3	41	805
	計	148	92	97	<b>658</b>	53	403	24	155	189	14	150	1,983
	割合	7.5%	4.6%	4.9%	<b>33.2%</b>	2.7%	20.3%	1.2%	7.8%	9.5%	0.7%	7.6%	100.0%